# 議案第10号　**令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について**

## １．補正予算概要

　小中学校の施設改修事業や防災対応用備品整備について、国の補正予算措置による国庫補助金の前倒し交付決定が見込まれることから、所要の経費を計上するとともに、地方財政法に基づく前年度黒字額等に係る積立、事業の進捗状況による財源の組替や繰越明許費の設定、その他一般会計補正予算（第７号）編成後の情勢の変化等に対応するため、所要の経費について補正を行うもの。

## ２．補正予算内容

・歳入歳出予算それぞれ１，２３２，８８０千円の増
　（補正後の予算総額　歳入歳出それぞれ４０，９７９，１６５千円）
・繰越明許費の追加（１７件）
・地方債の変更（５件）

## ３．補正予算の財源

| | |
|---|---|
| ・国庫支出金 | １６６，３３４千円 |
| ・府支出金 | ３２，２２０千円 |
| ・市債 | ３９９，２００千円 |
| ・一般財源 | ６３５，１２６千円 |

# 議案第10号　令和7年度交野市一般会計補正予算（第8号）について

## 1. 事業名称

各基金への積立及び公営企業会計への繰出

## 2. 事業概要

保有する基金への積立金及び公営企業への繰出金として、以下のとおり予算を計上するもの。

・地方財政法第7条の規定に基づく積立金分として、令和6年度実質収支（決算剰余金）の2分の1に相当する額及び一般財源（地方交付税の追加等）により財政調整基金に積み立てる額
・国の補正予算による地方交付税の追加交付のうち、臨時財政対策債の一部償還相当額として交付される額（公債費管理基金への積立）
・基金の一括管理による債券運用について、現時点で確定している利息収入を、令和7年12月末の各基金残高に応じて按分する額
・ふるさと納税やクラウドファンディング等積立てるべき歳入相当額

## 3. 歳出予算（予算書15～16ページ）

**406,863千円**

| 内訳 | 予算額 |
|---|---|
| 積立金（合計） | 405,111千円 |
| 繰出金（合計） | 1,752千円 |

## 4. 歳入関係（予算書13～14ページ）

**406,863千円**

| 内訳 | 予算額 |
|---|---|
| 繰越金 | 196,600千円 |
| 地方交付税 | 199,409千円 |
| 寄附金 | 10,854千円 |

# 議案第10号　令和7年度交野市一般会計補正予算（第8号）について

## 5. 基金ごとの内訳

（千円）

| 基金名等 | 当初予算積立予定額 | 7年度最終積立予定額 | 差引補正予算額 | 7年度最終積立予定額の内訳 | | | その他の内容 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 寄附金 | 運用収入 | その他 | |
| 財政調整基金 | 73,135 | 398,406 | 325,271 | 4,643 | 57,163 | 336,600 | 実質収支の1/2（繰越金）及び一般財源 |
| 公債費管理基金 | 9,999 | 79,194 | 69,195 | 9,120 | 10,665 | 59,409 | 地方交付税 |
| 社会福祉事業基金 | 3,462 | 3,795 | 333 | 1,191 | 2,604 | | |
| 地域保全整備基金 | 5,824 | 7,012 | 1,188 | 645 | 6,367 | | |
| 都市の緑基金 | 5,157 | 5,895 | 738 | 957 | 4,938 | | |
| ふるさと創生桜基金 | 1,516 | 2,428 | 912 | 972 | 1,456 | | |
| 職員退職手当基金 | 74,219 | 73,815 | ▲404 | | 459 | 73,356 | 翌年度支出予定額の1/2 |
| 第二京阪道路環境監視基金 | 2,283 | 2,094 | ▲189 | | 2,094 | | |
| 災害対策基金 | 2,570 | 3,527 | 957 | 1,162 | 2,365 | | |
| 公共施設等整備基金 | 8,847 | 8,753 | ▲94 | | 8,753 | | |
| 学校教育振興基金 | 271 | 7,475 | 7,204 | 7,164 | 311 | | |
| 水道事業会計繰出金 | 10,334 | 10,970 | 636 | | 10,970 | | |
| 下水道事業会計繰出金 | 1,809 | 2,925 | 1,116 | | 2,925 | | |
| 合計 | **199,426** | **606,289** | **406,863** | **25,854** | **111,070** | **469,365** | |

# 議案第10号　令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について

１．補正内容

退職者の増加に係る退職手当の増額

２．概要

当初予算で予定していなかった退職者１８名（自己都合退職１１名、任期付職員７名）の退職手当に係る予算を増額補正するもの

３．補正明細（予算書１５ページ）

| 費　目 | 職員手当(退職) |
|---|---|
| 一般管理費 | 111，322千円 |
| **合　計** | **111，322千円** |

# 議案第10号　令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について

## １．事業名称

旧氏及び旧氏の振り仮名表記等に係るシステム改修業務

## ２．事業概要

戸籍の附票に旧氏及び旧氏の振り仮名を記載し、国外転出者のマイナンバーカードへの旧氏及び旧氏の振り仮名表記を実現するとともに、早期に住民票等の振り仮名記載の実現を図るため、必要なシステム改修を行うもの。【国補正予算による繰越事業】

## ３．歳出関係（予算書１５ページ）

**５，３０２千円**

| 内 訳 | 予算額 |
|---|---|
| 委託料 | ５，３０２千円 |

## ４．歳入関係（予算書１３ページ）

**５，３０２千円**

| 内 訳 | 予算額 |
|---|---|
| 戸籍住民基本台帳費補助金 | ５，３０２千円 |

【積算根拠】

| | | |
|---|---|---|
| 歳出 | 戸籍附票システム改修業務 | １，８４８千円 |
| | 住民基本台帳システム改修業務 | ２，３７６千円 |
| | コンビニ証明発行システム改修業務 | １，０７８千円 |
| 歳入 | 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 | ５，３０２千円（１０／１０補助） |

## ５．繰越明許関係（予算書６ページ）

令和７年度国補正予算措置により、年度をまたいでの事業となるため全額繰越明許を行う。

# 議案第10号　**令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について**

## １．事業名称

介護保険特別会計繰出金

## ２．事業概要

介護保険特別会計において介護給付費等を増額補正することに伴い、一般会計が負担すべき金額を増額補正するもの。

## ３．歳出関係（予算書１５ページ）

| 内訳 | 予算額 |
|---|---|
| 繰出金 | ３４，０９９千円 |

（積算根拠）
介護特会　給付費補正額270,190千円×12.5%＝33,774千円
　　事務費等補正額（繰入対象分）325千円×100%＝325千円

# 議案第10号　令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について

１．事業名称

障がい者自立支援給付事業予算の増額

２．事業概要

障がい者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障がい福祉サービスに係る給付を行う事業であり、令和７年度の利用者数等が当初の想定を上回り、介護・訓練等給付費の不足が見込まれるため、予算の補正を行うもの。

３．歳出関係（予算書１５ページ）

**１２８，８８０千円**

| 費目 | 内訳 | 補正額 |
|---|---|---|
| 扶助費 | 介護･訓練等給付費 | 128，880千円 |

令和７年度（令和８年３月給付費）に不足が見込まれる額

４．歳入関係（予算書１３ページ）

**９６，６６０千円**

| 内訳 | | 補正額 |
|---|---|---|
| 国庫支出金 | 障害者自立支援給付費負担金 | 64，440千円 |
| 府支出金 | 障害者自立支援給付費等負担金 | 32，220千円 |

介護・訓練等給付費の内、国負担1/2 、府負担1/4

# 議案第10号　令和7年度交野市一般会計補正予算（第8号）について

1. 事業名称　　新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金返還金
　　新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金返還金

2. 事業概要　　概算で交付を受けた、令和6年度分の新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る国庫補助金及び国庫負担金について、 実績に基づき返還するもの

3. 歳出関係（予算書16ページ）

**39,836千円**

| 内訳 | 積算根拠 |
|---|---|
| 償還金、利子及び割引料 | 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金返還金：　26,103　千円<br>（接種券印刷発送委託料、コールセンター委託料等）<br><br>新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金返還金：　13,733　千円<br>（接種費委託料） |

# 議案第10号　**令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について**

１．事業名称

水道事業への出資金（管路耐震化事業上積み事業費分の補正）

２．事業概要

令和７年度国補正予算により、水道事業会計において補助対象となる水道管路耐震化事業を、令和７年度からの繰越事業として補正予算計上している。
この事業費に対して、繰出基準に基づく一般会計出資の対象である「上積事業費」が発生することから、令和７年度分の出資対象総額と既定予算との差額について補正し、水道事業会計に合わせて繰越するもの。（出資債に対して財政措置有）

３．歳出予算（予算書１６ページ）

２４，３８７千円

| 内訳 | 予算額 |
|---|---|
| 水道事業出資金 | ２４，３８７千円 |

※水道事業会計補正後の出資対象額　65,038千円
一般会計出資既定予算額（６月補正計上）　40,651千円
差引補正予算額　24,387千円

４．歳入予算（予算書７，１４ページ）

２４，３００千円

| 内訳 | 予算額 |
|---|---|
| 水道事業出資債 | ２４，３００千円 |

※管路耐震化事業に対する一般会計出資債について
交付税措置率50%の財政措置が講じられる。

５．繰越明許費（予算書６ページ）　２４，３８７千円

# 議案第10号　令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について

1. 事業名称

避難所環境改善事業

2. 事業概要

南海トラフ地震が発生した場合、本市は1,000人程度の市民が避難所生活となることが想定されている。
間仕切りテント400張、簡易ベッド400台を現在保有し、想定する避難者数を包含できるよう、備蓄を強化する。また、衛生環境の向上のため、主な13か所の避難所に給水タンクを設置する。加えて、応急救護所（現在場所を検討中）の電力確保のため、蓄電池を整備する。

3．歳出関係（予算書１７ページ）

５０，２１４千円

| 内訳 | 予算額 |
|---|---|
| 備品購入費 | 50,214千円 |

5. 繰越明許費の設定(予算書6ページ)

国補正予算により、補助金の前倒し交付決定を受けたうえで令和8年度に事業を実施することから、補正予算額全額を予算繰越する。

【購入予定物品】

間仕切りテント･･･27,500円/張×800張＝22,000,000円
簡易ベッド･･･19,800円/台×800台＝15,840,000円
給水タンク(1,000L)･･･ 667,192円/台×13台＝8,673,496円
※市内小中学校等
蓄電池･･･1,850,200円/台× 2台＝3,700,400円

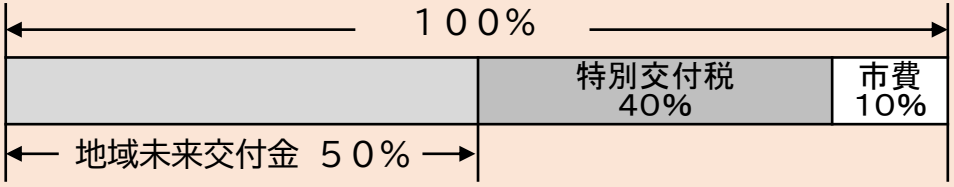
4．歳入関係（予算書１３ページ）

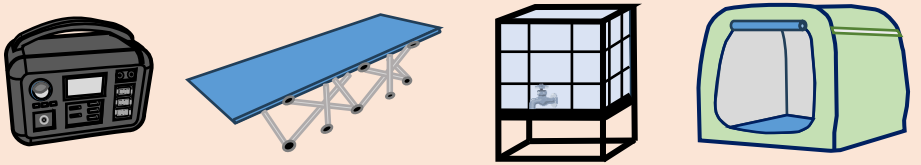
２５，１００千円

| 内訳 | 予算額 |
|---|---|
| 地域未来交付金<br>(地域防災緊急整備型)※ | 25,100千円 |

※避難生活環境の抜本的な改善をはじめ、災害にも対応できる魅力的な地域づくりを目指す地方公共団体の先進的な取組を交付金により緊急的に支援するもの。

補助率1／2。残額については、特別交付税80%(全体の40%)が措置される。



# 議案第10号　令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について

## １．事業名称

小中学校トイレ大規模改修工事

小中学校トイレ大規模改修工事監理業務委託

## ２．事業概要

交野市立小中学校において、トイレ系統を一系統ずつ大規模な改修を行うもの。

（対象校：岩船小学校、第二中学校、第四中学校）

## ３．歳出関係（予算書１７ページ）

３３８，９７７千円

| 内　訳 | 予　算　額 | |
|---|---|---|
| 工事請負費 | 小学校 | １２６，９４０千円 |
| | 中学校 | １９２，３８０千円 |
| 委託料 | 小学校 | ６，５６５千円 |
| | 中学校 | １３，０９２千円 |

## ４．歳入関係（予算書7，１３，１４ページ）

３３８，９０４千円

| 内　訳 | 予　算　額 | |
|---|---|---|
| 学校施設<br>環境改善交付金 | 小学校 | ２８，９６０千円 |
| | 中学校 | ３５，０４４千円 |
| 小学校トイレ<br>改修事業債 | １０４，５００千円 | |
| 中学校トイレ<br>改修事業債 | １７０，４００千円 | |

※補正予算債－補助対象事業費に係る市債額について 、交付税措置率50%
予算上では市債のうち118,000千円が対象、50%分59,000千円が算入予定

## ５.繰越明許費（予算書６ページ）

国補正予算により、補助金の前倒し交付決定を受けたうえで令和8年度に事業を実施することから、補正予算額全額を予算繰越する。

# 議案第10号　令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について

１．事業名称

交野市立第二中学校屋外運動場拡張工事

２．事業概要

交野市立第二中学校の屋外運動場の拡張工事を行うもの。

３．歳出関係（予算書１７ページ）

**９３，０００千円**

| 内　訳 | 予　算　額 |
|---|---|
| 工事請負費 | ９３，０００千円 |

４．歳入関係（予算書７，１３，１４ページ）

**９２，９８８千円**

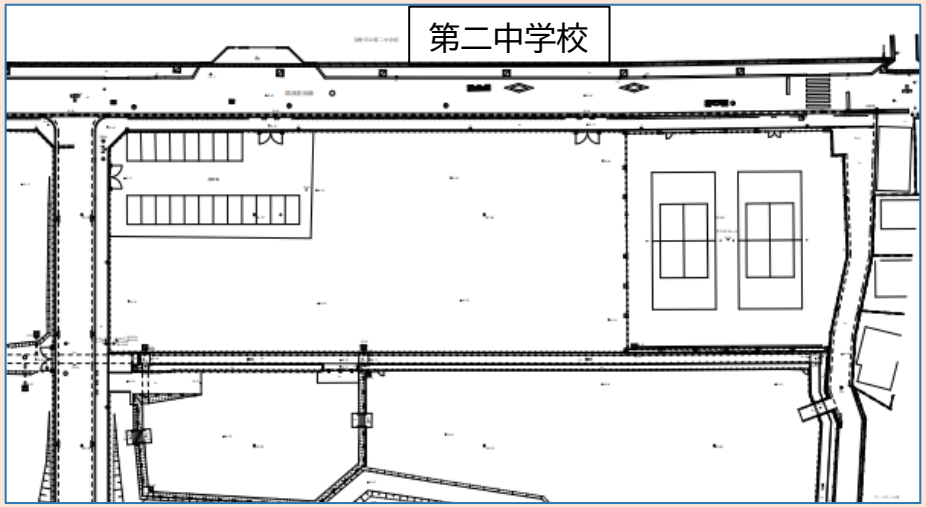
| 内　訳 | 予　算　額 |
|---|---|
| 学校施設<br>環境改善交付金 | ７，４８８千円 |
| 中学校<br>施設改修事業債 | ８５，５００千円 |

※補正予算債－補助対象事業費に係る市債額について 、交付税措置率50%
予算上では市債のうち14,900千円が対象、50%分7,450千円が算入予定

５.繰越明許費（予算書６ページ）

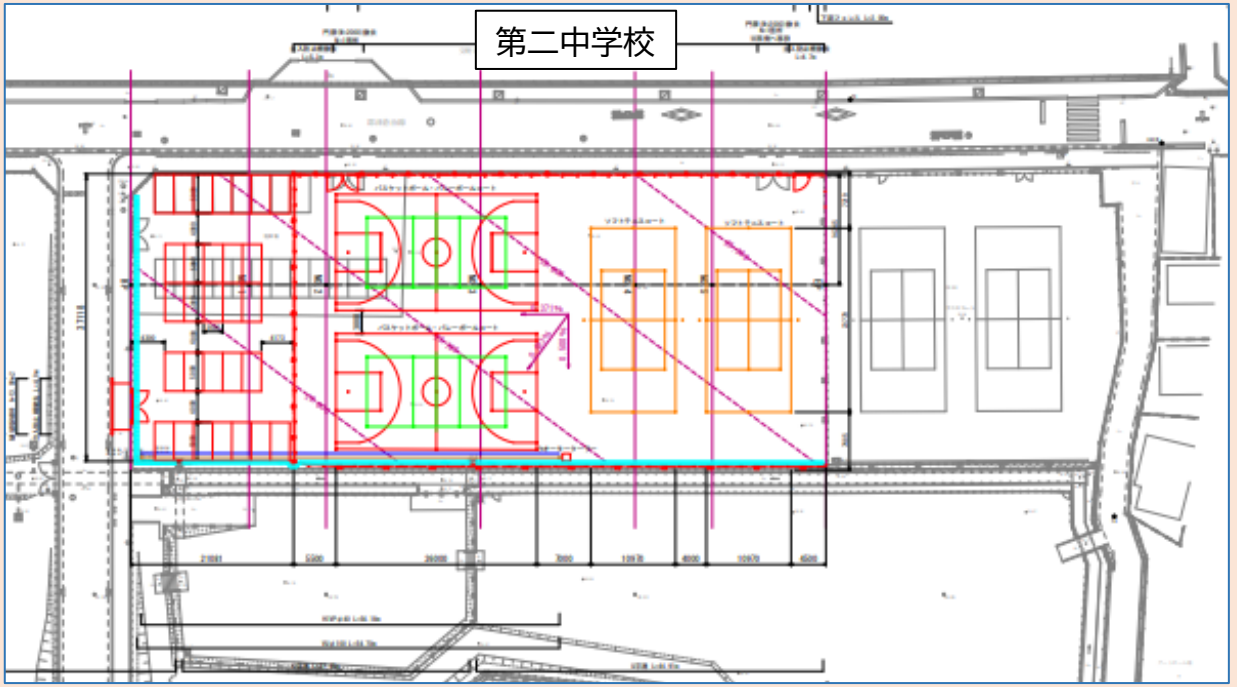
国補正予算により、補助金の前倒し交付決定を受けたうえで令和8年度に事業を実施することから、補正予算額全額を予算繰越する。

# 議案第10号　令和7年度交野市一般会計補正予算（第8号）について




現況

改修後




凡例
黄色：テニスコート
黄緑：バレーコート
赤　：バスケットボール
**※西側駐車スペースは29台分を想定**

参考資料　財産管理室

# 議案第10号　令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について

## １．事業名称

市有地の処分に伴う不動産売払収入

## ２．事業概要

行政財産としての利用がなく、また今後の活用の見込みもない市有地について、令和７年度売却処分を行ったことによる収入を予算計上するもの

## ３．歳入関係（予算書１４ページ）　４６，１６９千円

（款）財産収入（項）財産売払収入（目）不動産売払収入（節）不動産売払収入（細節）不動産売払収入

| 種類 | 場所 | 面積(㎡) | 地目 | 売却金額(円) | 売却先 |
|---|---|---|---|---|---|
| 普通財産 | 南星台2丁目 | 6.89 | 宅地 | 27,100 | 個人 |
| 普通財産 | 南星台2丁目(計10筆) | 458.45 | 雑種地・山林 | 9,157,100 | 法人 |
| 普通財産 | 向井田1丁目(計3筆) | 116.50 | 宅地 | 9,433,100 | 個人 |
| 普通財産 | 南星台3丁目(計2筆) | 508.00 | 雑種地 | 25,771,880 | 法人 |
| 法定外公共物 | 大字森 | 22.54 | 宅地 | 1,030,000 | 法人 |
| 法定外公共物 | 倉治6丁目 | 6.86 | 宅地 | 319,000 | 個人 |
| 法定外公共物 | 倉治6丁目 | 10.06 | 宅地 | 431,000 | 個人 |
| 合　　計 | 7件 | 1129.30 | | 46,169,180 | |

# 議案第10号　令和7年度交野市一般会計補正予算（第8号）について

## １．事業名称

繰越明許費の設定（総合体育施設屋上防水・外壁等改修工事設計業務委託）
（総合体育施設外構改修工事設計業務委託）

## ２．事業概要

経年劣化による老朽化により不具合が発生している、総合体育施設の屋上防水（陸屋根部分）・外壁等（陸屋根部等の手すり壁）及び外構（主にミルキーウェイ、カーニバルコンコースの舗装）についての改修工事の設計委託するもの。

## ３．繰越明許費の額等（予算書６ページ）

款）総務費　　項）総務管理費　　３５，０００千円

繰越金額：１３，５４８千円（総合体育施設屋上防水・外壁等改修工事設計業務委託）
繰越金額：１４，６８７千円（総合体育施設外構改修工事設計業務委託）

## ４．繰越理由

総合体育施設（いきいきランド交野）内施設改修について、５月より改修設計業務を委託していたが、成果品を受託者が期限内に提出せず、履行期限内に委託業者を委託業務を完了する見込みがないと明らかに認められると判断した為、契約解除に至った。一部については直営で設計したが完了しなかった大部分の設計業務委託について再度委託するため繰越するもの。

# 議案第10号　**令和7年度交野市一般会計補正予算（第8号）について**

## １．事業名称

繰越明許費の設定（交野市役所別館受変電設備等改修工事）
（交野市役所別館受変電設備等改修工事監理業務委託）

## ２．事業概要

市役所別館の受変電設備について、老朽化対策、浸水リスクの解消及び市民部移転に伴う電気容量不足解消を目的として、受変電設備等改修工事を施行するにあたり工事の実施と工事監理業務を委託するもの。

## ３．繰越明許費の額等（予算書６ページ）

款）総務費　　項）総務管理費　　３６，３００千円

工事　　繰越金額：33,000千円
工事監理業務委託　繰越金額：　3,300千円

## ４．繰越理由

衆議院議員選挙の実施に伴い、期日前投票所として別館１階を利用することとなったことから、別館工事施工に遅延が生じ、当初予定していた工程の遂行が困難となったため。

議案第１０号　**令和７年度一般会計補正予算（第８号）について**　　参考資料　市民部 市民課・税務室

**１．事業名称**

繰越明許費の設定（市役所本館耐震化工事に伴う市民部執務室仮移転事業）

**２．事業概要**

市役所本館耐震化工事の実施に伴う市民部各課執務室の各種物品及びシステム関連機器、配線等の移転作業を実施する。

**３．繰越明許費の額等（予算書６ページ）**

**３，５１９千円**

| 予算費目 | 予算額 | 内訳 |
|---|---|---|
| 委託料 | ２，６４２千円 | 窓口受付システム設置費用 |
| | ８００千円 | 物品搬送作業費用 |
| 需用費(消耗品費) | ５５千円 | 間仕切り購入費用 |
| 工事請負費 | ２２千円 | ＦＡＸ回線移設工事費用 |

**４．繰越理由**

移転先である市役所別館の改修工事の工期が延長され、令和７年度内の移転作業実施は困難であると判断し、令和８年度に実施することとなったため。

# 議案第10号　**令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について**

１．事業名称

繰越明許費の設定（都市計画決定・変更図書作成業務）

２．事業概要

第一中学校跡地ほか都市計画の変更等により都市計画決定・変更図書を作成するもの。

３．繰越明許費の額等（予算書６ページ）

（款）土木費（項）都市計画費

７，３３７千円

４．繰越理由

本事業において、関係者との協議調整に時間を要した。

このことから、本年度業務の完了が見込めないため、予算繰越するもの。

# 議案第10号　令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について

## １．事業名称

郡津５丁目防災拠点防災備蓄倉庫新築工事設計業務（繰越明許費の設定）

## ２．事業概要

市内北部（郡津）地域においては、他地域に比べて防災拠点が少なく、一定の広さの確保が見込める当該土地を活用し、防災に資する施設として防災倉庫（備蓄倉庫）を設置するための設計業務を行う。

位置図

## ３．繰越明許費の額等（予算書６ページ）

| 内訳 | 予算額 |
|---|---|
| 委託料 | 6，380千円 |

## ４．繰越理由

当該土地で行っている地域防災拠点造成工事実施設計業務が想定より時間を要しており、令和７年度中に業務完了が見込めないため予算を繰越する。

# 議案第10号　令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について

## １．事業名称

星田９丁目防災備蓄倉庫整備事業（繰越明許費の設定）

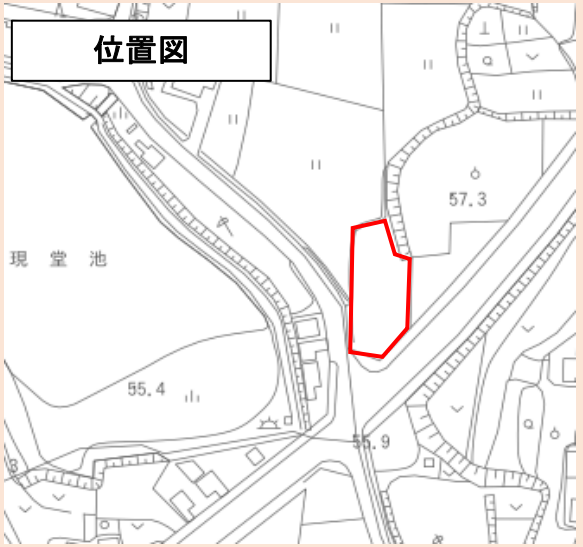
## ２．事業概要

南部地域（星田）の防災力を強化し、災害時に迅速かつ効果的な対応ができる体制を整えるため、当該土地に防災備蓄倉庫を新築し、必要な物資の分散備蓄を図るもの。

## ３．繰越明許費の額等（予算書６ページ）

**３０，１５８千円**

| 内訳 | 予算額 |
|---|---|
| 工事請負費 | ２７，８３１千円 |
| 委託料 | ２，３２７千円 |




## ４．繰越理由

建築確認申請手続きに想定よりも時間を要したことから、令和７年度中に業務完了が見込めないため予算を繰越する。

# 議案第10号　**令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について**

１．事業名称

衛星無線等再整備事業(繰越明許費の設定)

２．事業概要

平成２７年より運用している大阪府衛星無線（第２世代）が終期を迎え、大阪府衛星無線（第３世代）を再整備するにあたり、大規模災害にも対応できる情報通信基盤を府と市で共同して整備するものであり、その整備費用の２分の１を負担するもの。
費用負担においては、緊急防災・減災事業債を活用する。

３．整備内容

衛星無線アンテナ（府）・Jアラートパラボラアンテナ（市）・衛星無線装置
一斉指令受令装置及びプリンタ・防災専用FAX、電話機等

４．繰越明許の額等（予算書６ページ）

**１１，５２４千円**

| 内訳 | 予算額 |
|---|---|
| 負担金、補助金及び交付金 | １１，５２４千円 |

※緊急防災・減災事業債（交付税措置率７０％）を活用

５．理由

令和７年度中の工事完了が見込めないため、予算を繰越する。

# 議案第10号　**令和7年度交野市一般会計補正予算(第8号)について**

１．事業名称

交野市立第二中学校境界確定測量業務委託（繰越明許費の設定）

２．事業概要

第二中学校敷地の土地の整理を行い、境界を確定するもの。

３．繰越明許費（予算書６ページ）

５，１７５千円

| 内　訳 | 予　算　額 |
|---|---|
| 委託料 | 中学校　　５，１７５千円 |

４．繰越理由

地図訂正により当初の想定外の国有地が存することがわかり、近畿財務局との明示手続き等に時間を要するため令和8年度へ繰り越しを行うもの。